令和8年度 岩手県立大学大学院入学者選抜概要

10 総合政策研究科 総合政策専攻 博士前期課程

募集人員 オアレダネ 10名 未定 (第1次募集の結果により 11 月中旬にジにおいて発表) 区 分 志願区分 一般 社会人 外国人留等 次のいずれかに該当する者 志願区分「一般」の出願資格に該当する者で、企業、官公庁、教育機関、研究を除く。)で、志願区を発生した者及び令和8年3月末日までに卒業見込みの者では一次できまりで、本では、大は活動の経験(通算できないずれかに該で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上のを表している者できましている者できます。	学生 者(日本国永住者
下級 下級 下級 下級 下級 下級 下級 下級	者(日本国永住者
志願	者(日本国永住者
区分	者(日本国永住者
1 学校教育法第83条に定める大学を	
卒業した者及び令和8年3月末日までに卒業見込みの者 機関、又はその他各種団体等に出願時点でに卒業見込みの者 で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の在職又は活動の経験(通算で1から8まで2年以上の方法を表現している者により学生の学位を授与された者及	三分「一般」の出
でに卒業見込みの者 2 学校教育法第 104 条第7項の規定 により学士の学位を授与された者及	
2 学校教育法第 104 条第7項の規定 により学士の学位を授与された者及	
により学士の学位を授与された者及	当する者
┃ び令和8年3月末日までに学士の学┃	
位を授与される見込みの者	
3 外国において、学校教育における	
16 年の課程を修了した者及び令和8	
年3月末日までに修了見込みの者	
4 外国の学校が行う通信教育におけ	
る授業科目を我が国において履修す	
ることにより当該外国の学校教育に おける 16 年の課程を修了した者及び	
ついて 16 年の課程を修りした有及び 令和8年3月末日までに修了見込み	
の者	
5 我が国において、外国の大学の課程	
(その修了者が当該外国の学校教育に	
おける 16 年の課程を修了したとされ	
るものに限る。)を有するものとして	
当該外国の学校教育制度において位	
置付けられた教育施設であって、文部 科学大臣が別に指定するものの当該	
課程を修了した者及び令和8年3月	
末日までに修了見込みの者	
6 外国の大学その他の外国の学校(そ	
の教育研究活動等の総合的な状況に	
ついて、当該外国の政府又は関係機関	
の認証を受けた者による評価を受け たもの又はこれに準ずるものとして	
文部科学大臣が別に指定するものに	
限る。)において、修行年限が3年以	
上である課程を修了すること(当該外	
国の学校が行う通信教育における授	
業科目を我が国において履修するこ	
とにより当該課程を修了すること及	
び当該外国の学校教育制度において	
位置づけられた教育施設であって前	
を修了することを含む。)により、学	
士の学位に相当する学位を授与され	
た者及び令和8年3月末日までに授	
与される見込みの者	
7 専修学校の専門課程(修業年限が4	
年以上であることその他の文部科学	
大臣が定める基準を満たすものに限している。	
る。)で文部科学大臣が別に指定する ものを文部科学大臣が定める日以後	
このを文部科学人民がためる自以後 に修了した者及び令和8年3月末日	
までに修了見込みの者	
8 文部科学大臣の指定した者(昭和 28	
年文部省告示第 5 号)	
9 次のいずれかに該当する者であっ	
て、本学大学院において審査の結果、	
所定の単位を優れた成績をもって修 1.8	

出資審にい	得したと認めたもの (1) 大学に3年以上在学した者及び令和8年3月末日までに在学期間が3年以上となる者 (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した了見込みの者8年3月末日までに修了見込みの者(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和8年3月末日までに修了見込みの者(4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとして当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとして当該外国の学校教育におけられた判別に者及いて、文部科学大臣が別に者及いて、文部科学大臣が別に者及みの者名(4) 大学を育した者のによいて、当該課程を修了した者及いて、当該課程を修了した者としているものの当該課程を修了した者としているもの名目の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	志願区分「一般」の出願資格 9 又は 10 の該当者 ① 出願資格審査申請書 ② 履歴書 ③ 業績レポート・研究計画書 ④ 成績証明書 ⑤ 文業・修了(見込)証明書(10 の該当	志願区分「一般」の出願資格 9 又は 10 の該当者 ① 出願資格審査申請書 ② 履歴書 ③ 研究計画書 ④ 成禁証明書 ⑤ なままます。
審査 にお ける 提出	⑥ 卒業・修了 (見込)証明書(10の該当者に限る)⑦ 在学(期間)証明書(9の該当者に限	⑤ 卒業・修了 (見込)証明書(10の該当者に限る)⑥ 在学(期間)証明書(9の該当者に限	⑤ 卒業・修了 (見込)証明書(10 の該当者に限る)⑥ 在学(期間)証明書(9の該当者に限
書類	る) ⑧ 本人のあて先記入の角形 2 号封筒 (※資格審査書類を速達で返送する ために必要な金額分の郵便切手を貼 付けのこと)	る) ⑦ 本人のあて先記入の角形 2 号封筒 (※資格審査書類を速達で返送する ために必要な金額分の郵便切手を貼 付けのこと)	る) ⑦ 本人のあて先記入の角形 2 号封筒 (※資格審査書類を速達で返送する ために必要な金額分の郵便切手を貼 付けのこと)
選抜方法	1 専門科目 2 英語 3 面接 4 出願書類 1、2、3の結果及び4を総合して判 定する。	1 面接 2 出願書類 1の結果及び2を総合して判定する。	1 専門科目 2 面接 3 出願書類 1、2の結果及び3を総合して判定す る。

	第1次募集	第2次募集
出願資格審査申 出 期 間	令和7年7月18日(金)から7月28日(月)まで	令和7年12月5日(金)~12月9日(火)
出 願 前 事 前 相 談	令和7年8月7日(木)まで	令和7年12月19日(金)まで
出願期間	令和7年8月22日(金)から8月27日(水)まで	令和8年1月19日(月)から1月22日(木)まで
試験実施日	令和7年9月13日(土)	令和8年2月18日(水)
合格発表日	令和7年9月24日(水)	令和8年2月27日(金)
入学手続期間	令和7年10月1日 (水) から10月9日 (木) まで	令和8年3月3日(火)から3月9日(月)まで

11 総合政策研究科 総合政策専攻 博士後期課程

古		以東研先科 総合以東等以 博士俊期誄住 第1次募集			第2次募集
募人	集員	3名		未定 (第1次募集 ジにおいて発表)	の結果により 11 月中旬に本学ホームペー
		区		5.	}
	志願 区分	一般	社	会 人	外国人留学生
	出資 別 願格	次のいずれかに該当する者 1 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和8年3月末日までに取得見込みの者 2 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を取得見込みの者 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位れた者及び令和8年3月末日までに授与される見込みの者 4 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育施設であっ該課相当する学位を授与される見込みの者 4 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育を記述に担当する学位を授与される見込みの者 5 国際連合大学本部に関する国際連合とと記録に援わる見込みの者 5 国際連合大学本部に関する国際連合とと間和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下、「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された国際連合大学(以下、「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者 6 外国の学校又は第4号の指定を受けた者 7 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号) 8 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学位又は専門職学位を有で、令和8年4月1日現在で24歳に達している者	当する者で、企門では、近月では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番	設」の出願資格に該業、官公庁、教育機はその他各種団体等 年以上の在職又は 年以上の在職又は 第一年以上の在職又は 第一年以上の在職又は 第一年以上の在職以 第一年以上の 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	日本国籍を有しない者(日本国永住者を除く。)で、志願区分「一般」の出願資格の1から7までのいずれかに該当する者
	出資審にけ提書願格査おる出類	7又は8の該当者 ① 出願資格審査申請書 ② 履歴書 ③ 成績証明書 ④ 卒業(修了)証明書 ⑤ 研究計画書 ⑥ 大学又は研究所等において2年以上研究に従事した証明書(7の該当者に限る) ⑦ 大学又は研究所等において行った研究の要旨(7の該当者に限る) ⑧ その他の参考資料(7の該当者に限る) ⑨ 本人のあて先記入の角形2号封筒(※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼付けのこと)	者 ① 出願資格審 ② 履歴書 ③ 成業(修ポーの表) ⑤ 大子の他ののである。 ※ でいるのである。 ② 本人のである。 ※ でいるのである。 ※ でいるのである。 ※ でいるののである。 ※ でいるののののである。 ※ でいるののののである。 ※ でいるののののでは、	証明書 ト・研究計画書 「究所等において2 従事した証明書(7 る) 「究所等において行 旨(7の該当者に限 考資料(7の該当者 一先記入の角形2号 審査書類を速達で返 必要な金額分の郵	出願資格「一般」の7の該当者 ① 出願資格審査申請書 ② 履歴書 ③ 成績証明書 ④ 卒業(修了)証明書 ⑤ 大学又は研究所等において2年以上研究に従事した証明書(7の該当者に限る) ⑦ 大学又は研究所等において行った研究の要旨(7の該当者に限る) ⑧ その他の参考資料 ⑨ 本人のあて先記入の角形2号封筒(※資格審査書類を速達で返送するために必要な金額分の郵便切手を貼付けのこと)

	1 面接(修士論文あるいは修士論文に準じる	同左	同左
×== 11	業績の発表を含む) 2 修士論文とその要旨、あるいは修士論文に		
選抜 方法	準じる業績を示すもの 3 出願書類		
	1の結果及び2、3を総合して判定する。		

	第1次募集	第2次募集
出願資格審査申 出 期 間	令和7年7月18日(金)から7月28日(月)まで	令和7年12月5日(金)~12月9日(火)
出 願 前 事 前 相 談	令和7年8月7日(木)まで	令和7年12月19日(金)まで
出願期間	令和7年8月22日(金)から8月27日(水)まで	令和8年1月19日(月)から1月22日(木)まで
試験実施日	令和7年9月13日(土)	令和8年2月18日(水)
合格発表日	令和7年9月24日(水)	令和8年2月27日(金)
入学手続期間	令和7年10月1日 (水) から10月9日 (木) まで	令和8年3月3日(火)から3月9日(月)まで